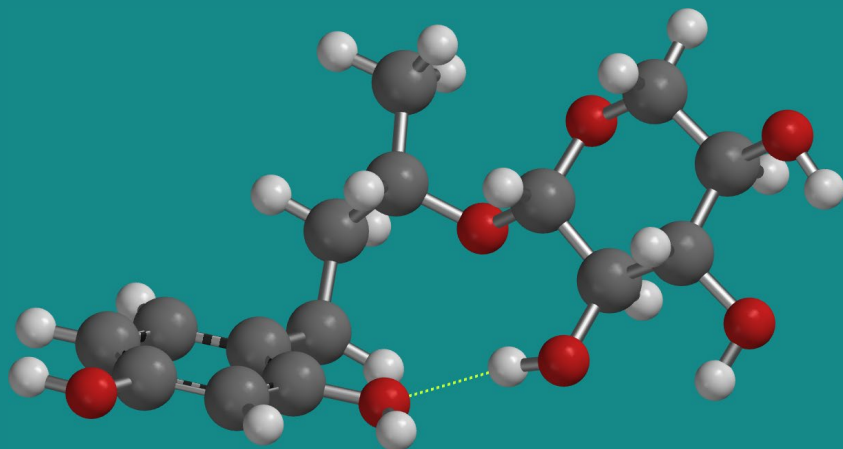


立体的に考える分子化学

—化粧品などに含まれる機能性分子の合成にチャレンジしよう—



なんとなくわかる、 阻害剤が立体的であること

本プログラムでは受講生の皆さんに、立体的な機能性分子の有機合成にチャレンジしてもらいます。次に、その分子の酵素阻害剤としての働きを確認するため、生理活性評価にチャレンジしてもらいます。さらに、分子の立体的な構造と化粧品などに利用できるわけを解説します。

『くすりのような分子をつくり、その生理活性を確かめ、さらにその構造を立体的にとらえる。』このような内容から構成される本プログラムは、農学はもとより、薬学、理学もしくは工学の分野に興味がある方にも、十分楽しんでいただけます。

日時

8月26日(土)

9時—16時

(8時30分受付開始)

高校生対象

参加費無料

会場(代表者)

宇都宮大学農学部

応用生命化学科(二瓶)

有機合成に
チャレンジ



生理活性評価
にチャレンジ



なぜ研究者を
目指したのか
も説明します



お申込み・お問合せ

<https://area18.smp.ne.jp/area/table/10251/b9McGk/M?S=maqio2pdths>



定員15名、ただいま先着順にて、受付中